



昭和中だより

ハートフル昭和

<http://www.city.akishima.ed.jp/~showa/>



令和7年7月18日

第5号

昭島市立昭和中学校
校長 渡部 尚

44日 1056時間 何かを成し遂げる夏休みに！

今日で1学期が終わり、明日から長い夏休みが始まります。夏休みは1か月以上に及びますので、最初は「いくらでも時間があるな・・・」と悠長に構えてしまいがちです。しかし、過去の夏休みを振り返ってみてください。お盆を過ぎたあたりから日々が加速するように過ぎていき、あっという間に終盤に差し掛かって、「あれもやっていない・・・」「これもやっていない・・・」などと、焦った経験がある人もいないのでしょうか。

この日々が加速する感覚は、「ジャンパーの法則」と言い、年齢や経験から時間の体感速度が変わるといふ人間の深層心理の影響だそうです。新鮮に感じる初期の時間（年齢が若い頃や、夏休みの最初の頃など）は、見るもの全てが新しく印象に残りますが、慣れるにつれてあまり気にとめることがなくなります。つまり、夏休みでは、最初の7月中は新鮮さと高揚感から時間がゆっくり流れるように感じるものの、8月あたりから慣れにより日々のルーティンができあがっていくことで気にとめることが減り、あっという間に過ぎ去っていく感覚になるのです。これが多くの人が感じる「加速する時間の正体」です。



皆さんにはこの長い44日間を、加速する時間に、ただのまれていくだけの生活にしてほしくはありません。これだけあれば、かなりのことを成し遂げることができます。1日の24時間に、44日間を掛けると、なんと1056時間になります。300時間は寝るとしても、ゆうに700時間以上は活動の時間です。本を読もうと思えば、1日1時間で44時間分、10冊はいけるのではないのでしょうか。また、これまでの学習のつまづきを復習しようと思えば、1日2～3時間の学習で、約100時間ですから、一気に挽回することができるはずです。さらに、部活動などで身に付けたい技能があれば、反復練習である程度のことはできるようになるでしょう。学年や人によって定める目標は様々なと思いますが、「自分自身の成長につながることに多くの時間を費やしたとしても、娯楽や楽しみに当てる時間は十分残ります。



時間は平等であり、有限です。寝ていても、ゲームをしていても、スマホを使っている・・・夏休みは誰にでも同じだけ与えられ、同じ速さで流れていきます。だからこそ、「どう使うか」がとても大切で、それ次第で皆さんの夏休みは大きく変わります。8月末の自分を想像してみてください。どんな自分になっていますか・・・？

新学期に何かを成し遂げ、充実した顔の皆さんに会えることを楽しみにしています。

【7/18 終業式講話より】

★第2回学校運営協議会が行われました。

7/11（金）、学校運営協議会（コミュニティスクール）の、第2回目が開催されました。地域と連携した取組についての意見交換が行われ、小中高の連携や防災、学習等の支援等の視点から検討を進めています。

9月 行事予定

日	曜	学校行事	日	曜	学校行事
1	月	始業式	17	水	専門・中央委員会 1組職場体験（2）（始）
2	火		18	木	
3	水	専門・中央委員会 あいさつ運動（始）	19	金	1組職場体験（2）（終）
4	木		20	土	
5	金	生徒会役員選挙 あいさつ運動（終）	21	日	
6	土		22	月	
7	日		23	火	秋分の日
8	月	生徒会朝礼	24	水	避難訓練
9	火		25	木	中間テスト1日目
10	水	職員会議	26	金	中間テスト2日目
11	木		27	土	
12	金		28	日	
13	土		29	月	朝礼
14	日		30	火	
15	月	敬老の日			
16	火				

- 1学期間、大変お世話になりました。夏休み中に行われる三者面談へのご協力、よろしくお願いいたします。大変暑い日々が続いております。保護者の皆様も熱中症に十分お気を付けてお過ごしください。

